

第24回 ことのは大賞 入賞作品等一覧

【作品賞】

○一般の部

賞	作品	名前	都道府県名
知事賞	「大丈夫。子どもは泣くのが仕事なんだから…」とバスで一緒にあやしてくれたおばあちゃん	吉川 ひかる	秋田県
会長賞	わたしが不登校になった時、真面目すぎるとみんなが言った。母だけが怒ってくれた。真面目の何がいけないの、と。	立松 あや子	愛知県
優良賞	親に背を向けて家出していた子が初孫を連れて来て、泣きながら正座して「この子を抱いてもらえないか」って、馬鹿野郎、抱っこしないわけないじゃないか。	非公表	長崎県
優良賞	人前に出るのが苦手でステージに立てない。 そんな息子を先生が照明係に任命。 みんなを照らしている姿がまぶしく見えました。	太田 夢	北海道
優良賞	嬉しいね、ベビーチェアとおむつ交換台のある男子トイレが増えている	山藤 一雄	島根県
優良賞	新学期。転校生に「どこから来たの？」ではなく「どこの国の子？」と聞くのが当たり前になった今日この頃	東 真梨子	大阪府
優良賞	「ボーイフレンド、いるか？」「いるけど、チャラ男だよ」「いいね！」孫に拍手する爺にママが顔を顰めた。	渡会 克男	千葉県
佳作	母さんの手紙のようなお弁当	非公表	東京都
佳作	毎日、誰よりも早く起きる10ヶ月の娘。 あー！あー！という声に、これ以上幸せな目覚ましはないと感じる午前6時。	重久 裕子	宮崎県
佳作	なかなか結婚しない息子に「子育てはおもしろいぞ」と言うと、「そんなことは育てられた自分が一番分かってる」と返された。	下村 修	神奈川県
佳作	「生きてるやん」子供の言葉が我救う 全壊しても 家族と生きる！	多田 吉剛	兵庫県
佳作	朝、「きのうはごめんなさい」と言ってきた娘。一晩で、いっぱい成長したんだね。	非公表	東京都

○こっころの部

賞	作品	名前	都道府県名
知事賞	「今日学校でねー…」と話すとお母さん、見てたスマホをすぐ閉じて聞いてくれる。	非公表	島根県
会長賞	「あんたは毎日幸せそうだね～」と猫につぶやく私の日課	竹下 海琴	島根県
優良賞	「努力できることはすごいことなんだよ。」自分にすごいところなんてないと思っていた私を変えてくれた母の言葉。	石倉 咲来	島根県
優良賞	入院中、「泣きたいときは泣いてもいいよ」という母、僕を抱きしめ、大号泣。	非公表	非公表
優良賞	辛いとき、悲しいとき母はいつもオムライスを作ってくれる。私を元気にする魔法のごはん	非公表	非公表
優良賞	今日も学校の前で、足が止まった 「行きたくない」って、しゃがみ込んだ ママが隣にしゃがんで 「何かひとつだけでも、いいこと探していこう」って 優しく言ってくれた その言葉が、少しだけあたたかかった	東 双葉	大阪府
優良賞	「てって気をつけて！」ハサミを持つと母に言われた。私もう十六歳だよ。	岡本 百紗	静岡県
こっころ賞	「彼氏できた？」と興味津々の母。「彼氏できたのか…」と複雑な父。	非公表	兵庫県
こっころ賞	資格を取得するため 母と切磋琢磨して練習を重ね 見事合格して 母と一緒に嬉し泣き	繩 海志	島根県
こっころ賞	小さい頃に渡したお父さんあての手紙。私のアルバムの中に入っていた。	非公表	島根県
こっころ賞	どんなに辛いことも笑いに変わる私の家。気づいたらへっちゃらの無敵に変われる。	勝部 美緒	島根県
こっころ賞	ドライヤー中、大声で話しかけてくる。後で話せばいいのに、私も大声で返事をする。	非公表	京都府

【団体賞】

○出雲市立塩冶幼稚園

- ・ママはビールが大好き！でも、ぼくが大人になったらママはおばあちゃん。いっしょにビールが飲めないかもね。だから今、ジュースでかんぱい！
- ・（七夕飾りを作りながら…）
ぼくのパパはお空にいるよ。お空からぼくのこと見てるかな？パパ、ぼくも会いたいな。
- ・大きくなったらスカートはいて、パパとカフェデートするよ。海ではダンスを踊るの。
たのしみだな。
- ・「ママと寝ても良いんだよ」っておばあちゃんは言うけどね、大きくなってもずっと、
おばあちゃんと寝てあげるんだ。
- ・パパが帰ってくる日を「あと何回寝たら…」ってママと数えていたらね、いつの間にか
数字を覚えたよ。また数えて待ってるよ。

○島根県立邇摩高等学校

- ・沈黙の食卓　ままとぱぱの仲直りは
いつもうちの猫の仕事
- ・資格を取得するため　母と切磋琢磨して練習を重ね
見事合格して母と一緒に嬉し泣き
- ・家に帰ったら「おかえり」の一言でつかれが消える
ただいまが言える場所、私の宝物
- ・私にいつもきびしい姉がいやだ。でも大好きだ。
誕生日には「いつもさくいうけれど大好きだよ」と言ってくるから。
- ・庭先で　白球投げ合い　競い合う
弟の背に　憧れを知る

【審査委員特別賞】

○放課後等デイサービス　おりーぶる

- ・携帯の使い方は子が先生
- ・「やっぱ家の料理が1番や」嘘でもうれしい子のひとこと
- ・みんなの前では発表できるようになったよ。「お母さんのつくるからあげがおいしいから
好きです」
- ・反抗期早く成長願ったが、社会人デビュー手前で、もっとゆっくりと願う母
- ・生まれてこなければよかったと思うかもしれないけれど、あなたが生きていくことを願つ
て見守るご先祖様がいっぱい